

請求書業務コスト約70%を削減する、電子請求書のご提案

# B to B プラットフォーム 請求書

(提供メーカー名：株式会社インフォマート)

 Info Mart Corporation

概要動画はこちら

動画再生  
ボタン ▶



従来、紙で受け渡しをしている請求書を  
クラウド上（電子）で受け渡しができるサービス

## Data to Data

発行側



受取側



約60万社以上が利用する **国内NO.1** サービスです。

# 国内で60万社以上の利用実績

国内で60万社以上が参加する  
 帳票電子化プラットフォームとして **業界NO.1**

〈流通金額〉  
**12兆7,295億円**  
 (2020年12月末現在)



# 迫りくる制度改革を見据え毎月1万社を超える企業が採用

2022年1月より施行予定

## 電子帳簿保存法の改正

2022年の改正で大きく緩和され、請求書のペーパーレス化がしやすい環境が更に整います。  
反面、厳格化される点としては、**電子データ(※)として受け取った請求書は紙出力して保管することが禁止**され、**電子データとして請求書を受取る際は、その仕組みが電子帳簿保存法に対応しているか？**の確認が絶対条件となります。

※メール添付やPDF受領も電子データに該当

2023年10月より導入予定

## インボイス対応

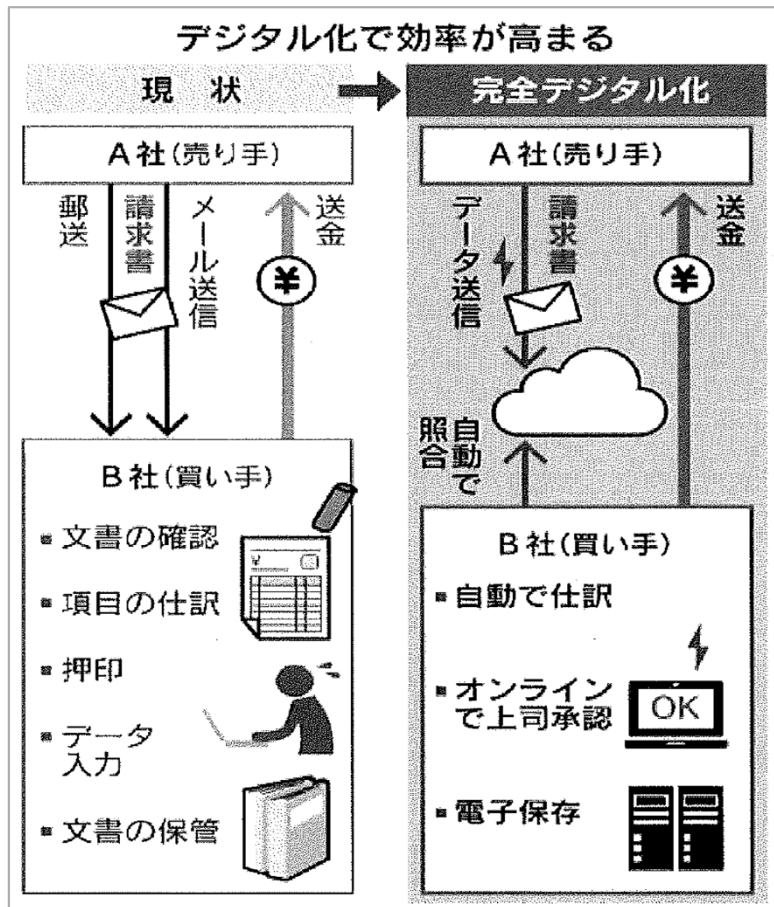
2019年10月1日から施行された軽減税率制度に伴い、2023年10月1日から適格請求書等保存方式が導入され、発行する請求書に適用税率や事業者登録番号等の記載が必要になります。

請求書を受取る側は、インボイス対応していない請求書の場合、**税額控除が受けられなくなります。**  
そのため、**発行側はインボイス対応が必須化。受取側は受け取った請求書がインボイス対応しているか？**の確認が必須化されます。



# 電子化へのシフトが本格化はもう目の前まで来ています

## 完全デジタル化へ向け、インボイス対応は待ったなしの状態



メール添付・PDF送付 ≠ 完全デジタル化

電子インボイス推進協議会  
(英語名称: E-Invoice Promotion Association)

株式会社インフォマート | SAPジャパン株式会社 | 株式会社オービックビジネスコンサルタント  
株式会社スカイコム | 株式会社TKC | トレードソフトジャパン株式会社  
ビー・シー・エー株式会社 | 株式会社マネーフォワード | 株式会社ミロク情報サービス | 弥生株式会社

設立発起人10社(法人名50音順)

「社会的システム・デジタル化研究会」の下部組織として発足された「電子インボイス推進協議会」発足されました。

日本国内で活動する事業者が適格請求書等を発行あるいは受領するにあたり、共通して利用できる標準仕様の電子インボイス・システムの構築を目指しています。

インフォマートはその発起人として参画

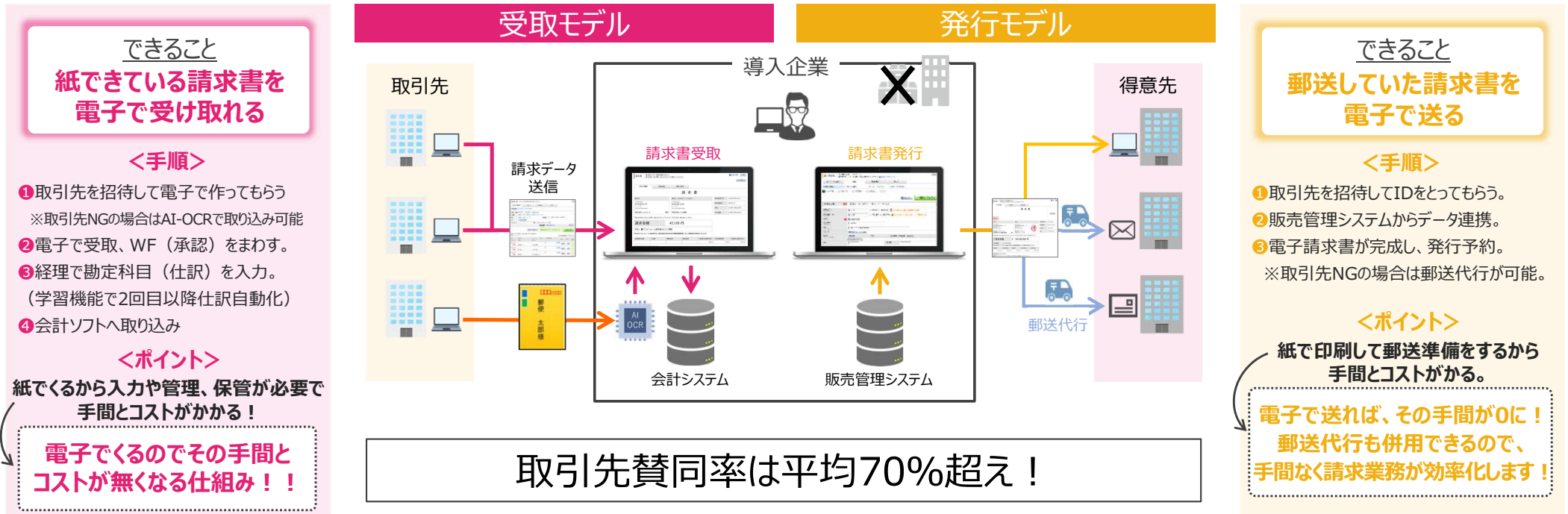
引用：2020年7月30日  
日経新聞より

# 紙の請求書を電子化することで、請求業務を効率化する仕組み

- 1 60万社を超える実績で圧倒的**シェアNO1！完全デジタル化商品**
- 2 受け取る請求書の電子化+発行する請求書の電子化、**双方電子化できるのはBtoBプラットフォーム請求書だけ！**
- 3 電子帳簿保存法に準拠しているので税務署申告なく**完全ペーパーレスが実現！**



※(株)富士キメラ総研調べ  
(月刊BT 151号)

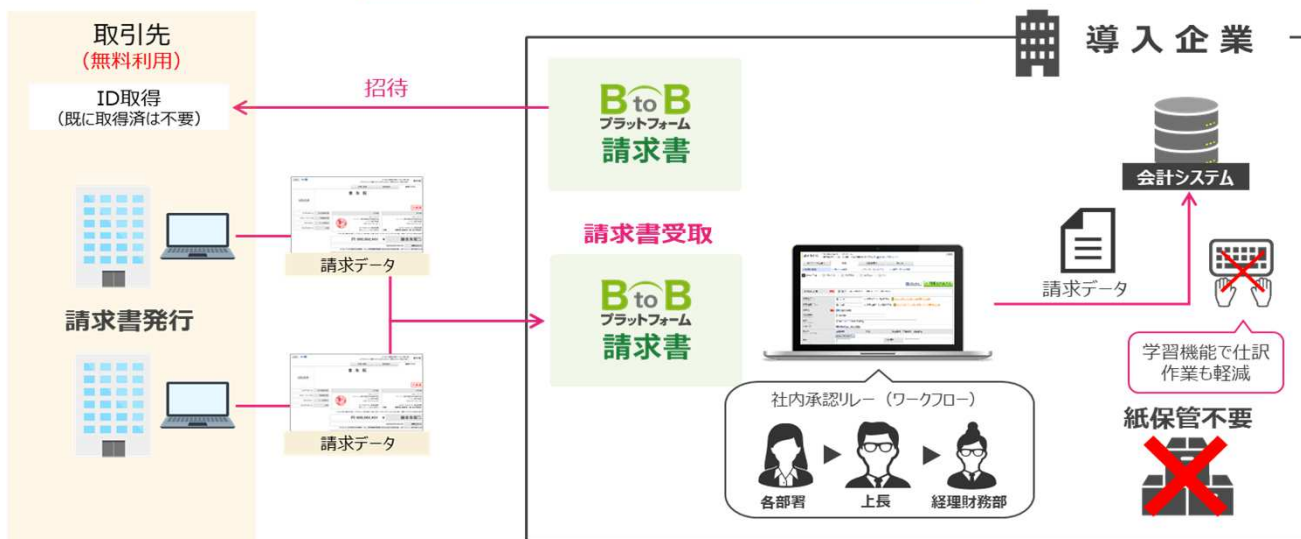


会計・販売管理システムとの連携は約99%可能！

全顧客個社対応をすることで利用中のシステム変更なく連携が実現！

## 請求書を受取って処理する側

### 【受取モデル】システム概要



概要動画はこちら

動画再生  
ボタン ▶



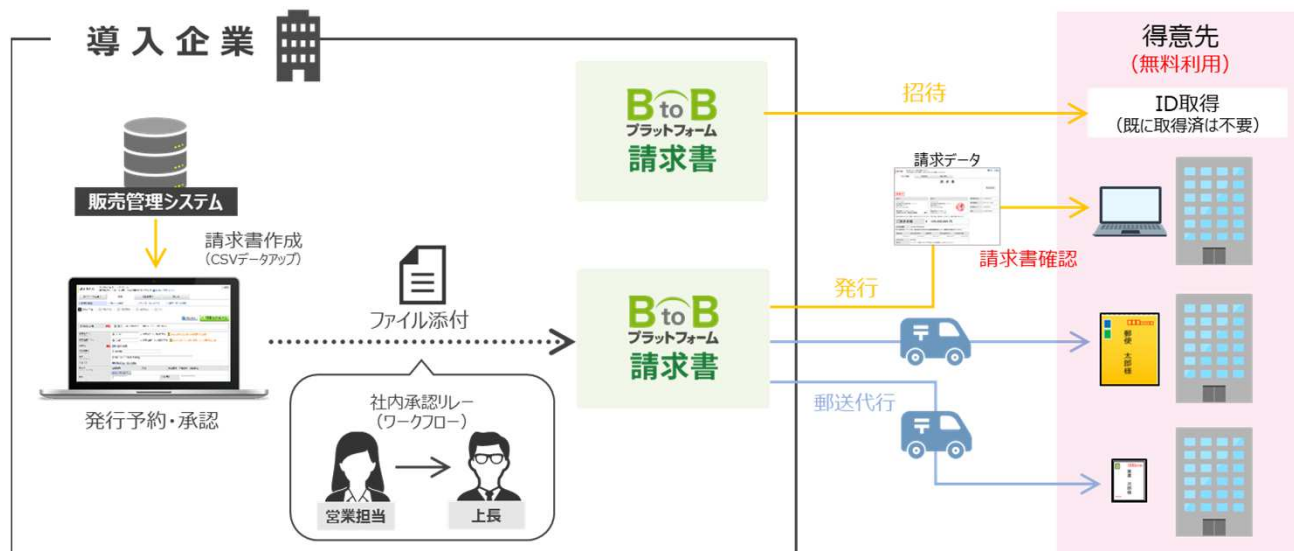
デモ動画はこちら

動画再生  
ボタン ▶



## 請求書を送る側

### 【発行モデル】システム概要



概要動画はこちら

動画再生  
ボタン ▶



デモ動画はこちら

動画再生  
ボタン ▶





# 基幹システムから基幹システムへつなぐ「ハブ」の役割

## 今利用中のシステムはそのまま、親和性高く連携を実現します

### 販売管理システム

- 商奉行 ● 販売大将 ● 弥生販売 ● SMILE BS
- PCA商魂X ● GLOVIAシリーズ ● 販売大臣
- OBIC7 ● FUTUREONEIds ● スーパーカクテルデュオ
- EXPLANNER ● ROSS ERP ● スカイネットプロ
- 楽商シリーズ ● ProActive ● kintone
- RNS販売管理システム など多数実績あり

敬称略・順不同

### 受取側



電子受取

### 発行側



電子発行



### 会計管理システム

- 勘定奉行 ● OPEN21 SIAS ● 財務大将 ● 弥生会計
- SMILE BS ● PCA会計X/PCADream21
- GLOVIAシリーズ ● 大蔵大臣 ● OBIC7 ● FXシリーズ
- SuperStream-NX ● ProActive
- 会計王 ● JDL ● COMPANY ● Biz/f ● 財務応援R4
- free ● クラウド会計 など多数実績あり

敬称略・順不同



# 電子化することで請求業務コストの約70%を削減！

発行も受取も生産性が向上され、コスト削減が実現します！

## 請求書を発行する企業 (※請求書発行件数：500通分の場合)

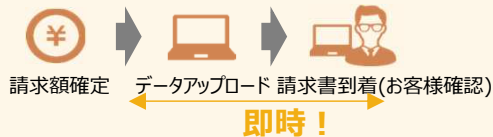
2~4日かかっていた請求書到着が

・現在の請求書発行業務

**即時で！ (約90%削減)**

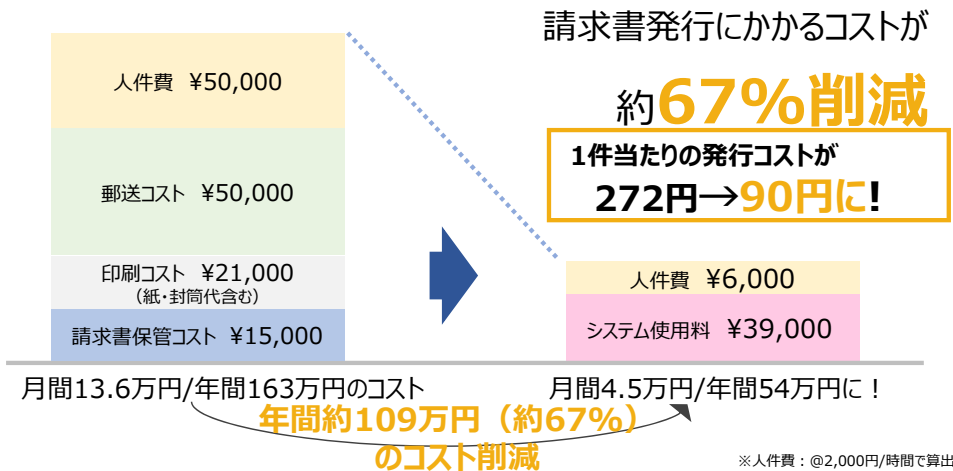


・システム導入後



2~4日かかっていた  
請求書到着が  
**即時で！**  
(約90%削減)

### ● 請求書発行業務のコスト削減例



## 請求書を受け取る企業 (※請求書受取件数：150通分の場合)

請求業務にかかっていた時間・手間が

・現在の請求書処理業務 (1件処理あたりにかかる時間)

**約90%削減**

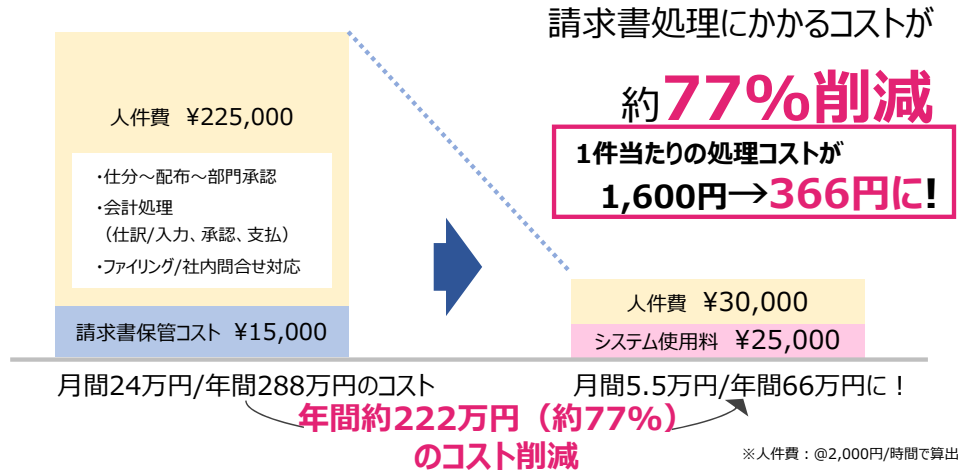


・システム導入後



請求業務にかかっていた  
時間・手間が  
**約90%削減**

### ● 請求書処理業務のコスト削減例



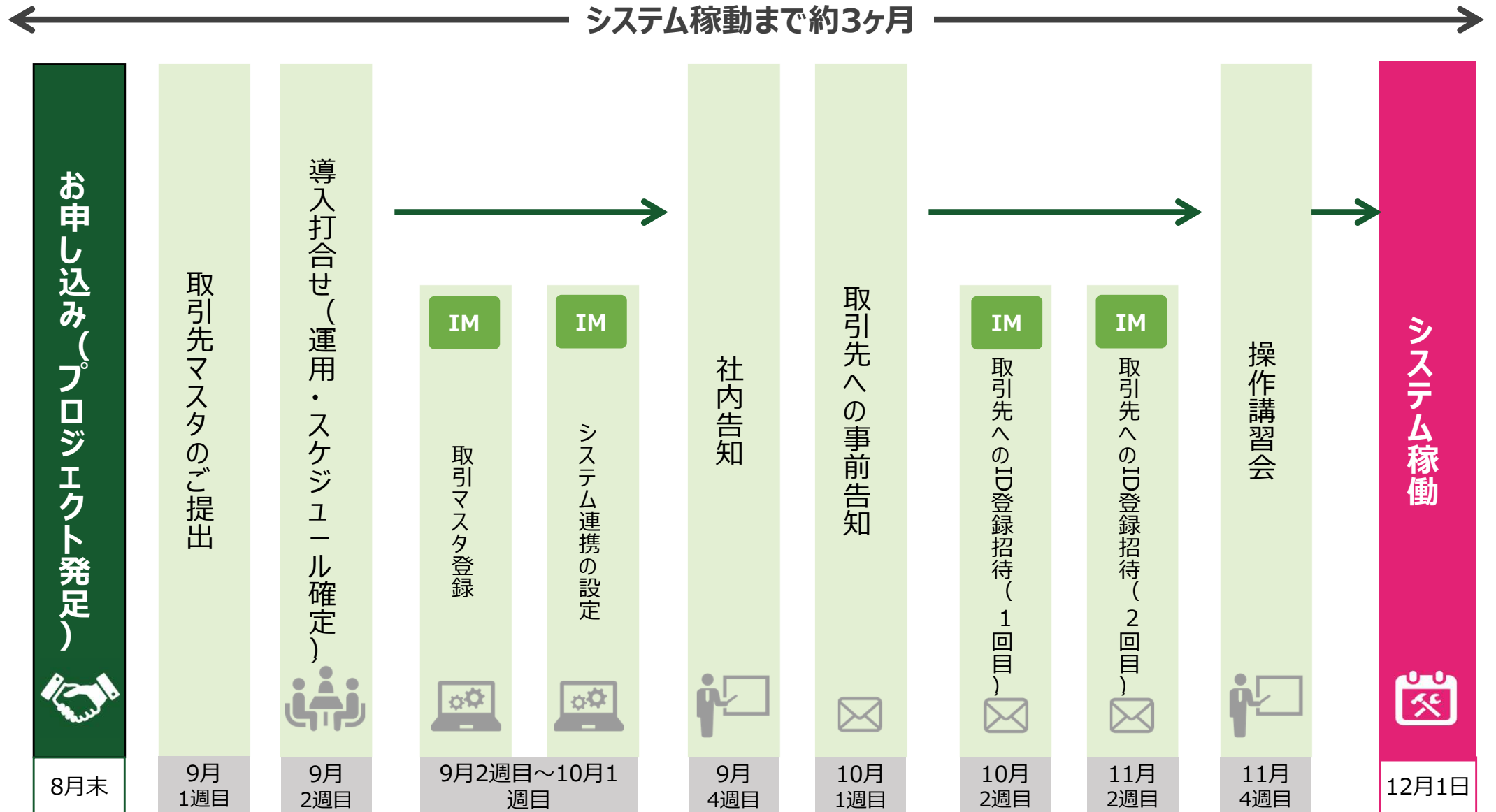
# 料金体系

料金区分		受取モデル		発行モデル		
		受取機能	通知書機能（オプション機能）			
月額 利用料	基本料	15,000円		15,000円		
	追加料	<p>【請求書受取通数】</p> <p>★50通までは基本料に含まれます。</p> <p>・51～1,000通 ……100円/通</p> <p>・1,001通～…90円/通</p> <p>※) 通知書発行先が通知書を確認後、返送された通数も含まれます。</p>	<p>【通知書発行通数】</p> <p>★100通までは基本料に含まれます。</p> <p>・101～1,000通 ……60円/通</p> <p>・1,001通～ ……50円/通</p> <p>※1) まだBtoBプラットフォーム請求書にログインしていないお取引先に通知書を発行した場合は、1通につき10円がかかります。 ID取得状況は、課金対象月の翌月1日の0時時点を基準とします。</p> <p>※2) 郵送代行サービスをご利用される場合、※1は課金いたしません。</p>	<p>【請求書発行通数】</p> <p>★100通までは基本料に含まれます。</p> <p>・101～1,000通 ……60円/通</p> <p>・1,001通～ ……50円/通</p> <p>※1) まだBtoBプラットフォーム請求書にログインしていないお取引先に請求書を発行した場合は、1通につき10円がかかります。 ID取得状況は、課金対象月の翌月1日の0時時点を基準とします。</p> <p>※2) 郵送代行サービスをご利用される場合、※1は課金いたしません。</p>		
セットアップ費用	300,000円～	※取引先社数を基準に、お見積りいたします。 ※操作レクチャー費用は、別途お見積りとなります。	300,000円～	※取引先社数を基準に、お見積りいたします。 ※操作レクチャー費用は、別途お見積りとなります。	300,000円～	※取引先社数を基準に、お見積りいたします。 ※操作レクチャー費用は、別途お見積りとなります。

オプション	発行側	
	<p>【封筒郵送】 ※ 重量が150g超は、別途お見積りとなります。</p> <p>・重量25g以内（紙枚数：1～3枚） …… 160円/通</p> <p>・重量50g以内（紙枚数：4～8枚） …… 190円/通</p> <p>・重量100g以内（紙枚数：9～14枚） …… 270円/通</p> <p>・重量150g以内（紙枚数：15～23枚） …… 370円/通</p>	<p>【圧着はがき郵送】</p> <p>・郵送通数に関わらず、一律料金となります。 …… 100円/通</p>

お取引先	無料でご利用いただけます	発行側	受取側
	※法人単位で利用上限までご利用無料	<p>【利用上限数】 ※各項目の上限数までは無料でご利用いただけます。</p> <p>①請求書個別作成 ……<u>手入力による請求書作成は、100通/月まで</u></p> <p>②請求書一括作成 ……<u>アップロードによる請求書作成は、10通/月まで</u></p> <p>③請求明細行数 ……<u>請求書1通あたり1,000明細行まで</u></p>	<p>【利用上限数】 ※各項目の上限数までは無料でご利用いただけます。</p> <p>①請求書印刷</p> <p>……<u>受取った電子請求書の印刷は、100通/月まで</u></p> <p>②会計ダウンロード</p> <p>……<u>会計データのダウンロードは、10件/月まで</u></p>

# 導入までの流れについて



# 今後のご検討の流れ

## STEP1

本ご提案・資料にてご検討の価値はございましたでしょうか？

## STEP2

＜ご検討を継続いただける場合＞

次回、コスト削減シュミレーション・運用提案を行わせていただきます。  
「[ヒアリングシート](#)」へのご記入・ご回答をお願いします。

## STEP3

＜次回ご商談内容＞

メーカー同席の上、詳細のご提案をさせていただきます。

- コスト削減シュミレーション表のご提示
- デモンストレーション含めた運用提案
- 概算費用のご提示



# コスト削減シュミレーション表とヒアリングシート

## ヒアリングシート

請求書発行業務・運用ヒアリングシート		株式会社インフォーマ	
会社名	部署・役職	記入者名	パートナー企業名/担当者名
記入欄			
No	ヒアリング内容	回答	記入例
1	請求書は毎月何件発行されていますでしょうか？	通数 社数	通 500 通 社 300 社
2	請求書発行業務にどれくらいの時間がかかっていますか？	時間	2 名 15 時間
3	基幹システム（販売管理システム）はどちらのシステムをご利用されていますか？	システム名	販売管理システム名 ご利用中の販売管理システム名をご記載ください
4	請求書発行業務の運用を右記からお選びください。	① Excel等で作成→印刷→上長承認→捺印→封入→発送 ② 本社で一括作成→各拠点に仕分け→各拠点で承認→封入→発送 + 取引先へ事前にFAX・メールも送付 ③ 各拠点担当毎にシステムへ売上入力→締め処理→本社にて一括処理→印刷→封入→発送 (発送を本社一括) ④ 各拠点担当毎にシステムへ売上入力→締め処理→各担当で印刷→上長承認→捺印→封入→発送 (発送を各拠点毎)	
5	右の6項目より解決したいご優先順位を付けてください。 (優先高 1 → 6 優先低)	① 請求書の発行に伴うコスト削減を推進したい。(例：切手代・紙代・印刷・封入コスト削減) ② 請求書発行業務の効率化を推進したい。(例：人手をつかった印刷、封入、発送作業を軽減したい) ③ テレワークを推進したい。(例：請求書の印刷、捺印のための出社を無くしたい) ④ 会社のDX化を推進したい。(例：データ分析による売上分析やDX化による働き方改革の推進) ⑤ ペーパーレス化を推進したい。(例：請求書控え保管の脱却) ⑥ インボイス対応へを見据えシステム化したい。	(例) 1 テレワークを推進したい。 2 インボイス対応へを見据えシステム化したい。 3 請求書発行業務の効率化を推進したい。
6	弊社サービスに期待すること、懸念していることをお教えください。		プリア入力欄になります。



ヒアリング項目結果をもとに算出

## コスト削減シュミレーション表

【〇〇株式会社様 請求書発行業務コスト試算表】

作業項目	対応部署名	対応人数(人)	1人あたりの対応時間(h)	実施作業内容
請求書発行業務	経理	1	25.0	①請求書作成 ②封入作業 ③請求書印刷 ④発送作業 ⑤内容確認
合計		1	25	

現状請求業務コスト算出

経路	入力項目	単位	コスト	単位	特記
①	請求書紙代(表)	450 枚	450	円	単価 1円(紙1枚当たり)
②	請求書紙代(明細)	450 枚	450	円	明細数は請求書に準じて1掛けで算出
③	印刷代金	900 枚	6,300	円	単価 7円(1枚印刷)
④	封筒代金	450 通	4,500	円	単価 10円(空封筒1枚当たり)
⑤	郵送代金	450 通	45,000	円	平均単価 100円(1通当たり郵送料平均額)
⑥	請求書通数	450 通	450	円	
経費合計			56,250	円	
人件費	入力項目	単位	コスト	単位	特記
①	作業人数×作業時間	25.0時間	50,000	円	人件費は、時給2000円で算出 1件当たりの対応コスト=10分(333円)
②	再発行依頼対応(紛失・未納)	13 件	4,496	円	※紛失・未納に対する再発行対応件数 (請求書に対して3%は発生する想定)
人件費合計			54,496	円	
総合計=現状コスト			110,746	円	

(請求書システム導入後、コスト削減シュミレーション)

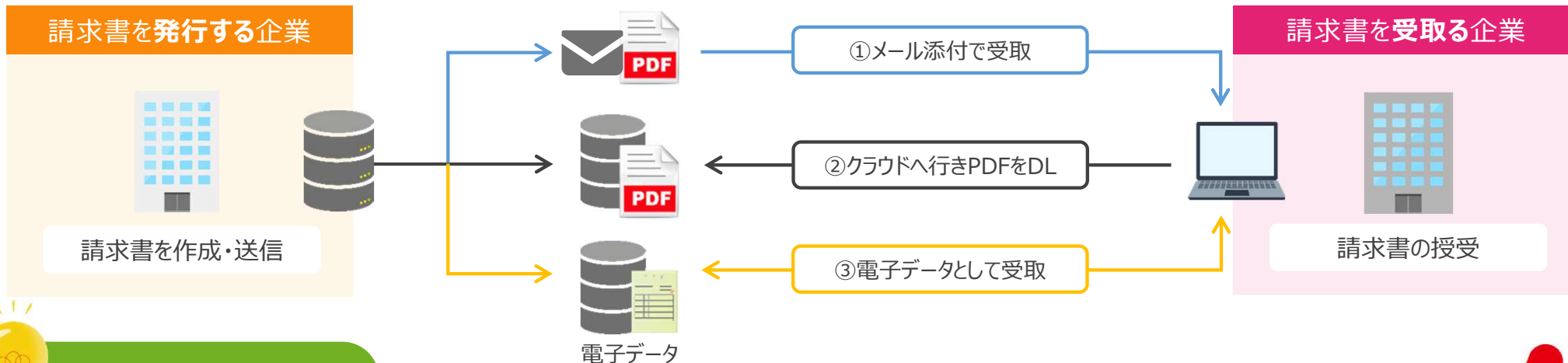
WEB請求移行率	電子請求案件数	電子請求利用料金	郵送代行利用料金	コスト削減額(※月間コストリット)	年間削減金額
1 30%	135	17,100円	50,400円	45,246円	542,946円
2 50%	225	22,500円	36,000円	54,246円	650,946円
3 100%	450	36,000円	0円	76,746円	920,946円

(請求書システム導入後、コスト削減シュミレーション)

※電子化以降も変動しない人件費	2000円	※郵送代行料金	160円/通		
WEB請求移行率	電子請求案件数	電子請求利用料金	郵送代行利用料金	コスト削減額(※月間コストリット)	年間削減金額
1 30%	135	17,100円	50,400円	45,246円	542,946円
2 50%	225	22,500円	36,000円	54,246円	650,946円
3 100%	450	36,000円	0円	76,746円	920,946円

## 電子帳簿保存法の改正後

### 請求書を電子データで受け取る際の注意事項



#### Check Point !



#### 1. メール添付で受取の場合

- 発行側でタイムスタンプが付与されているか？
- 受け取る自社でタイムスタンプを付与できるか？



#### 2. クラウドへ行きPDFをDL 電子データとして受取 (電子交換型)

- 発行側でタイムスタンプが付与されているか？
- 受け取る自社でタイムスタンプを付与できるか？

----- または -----

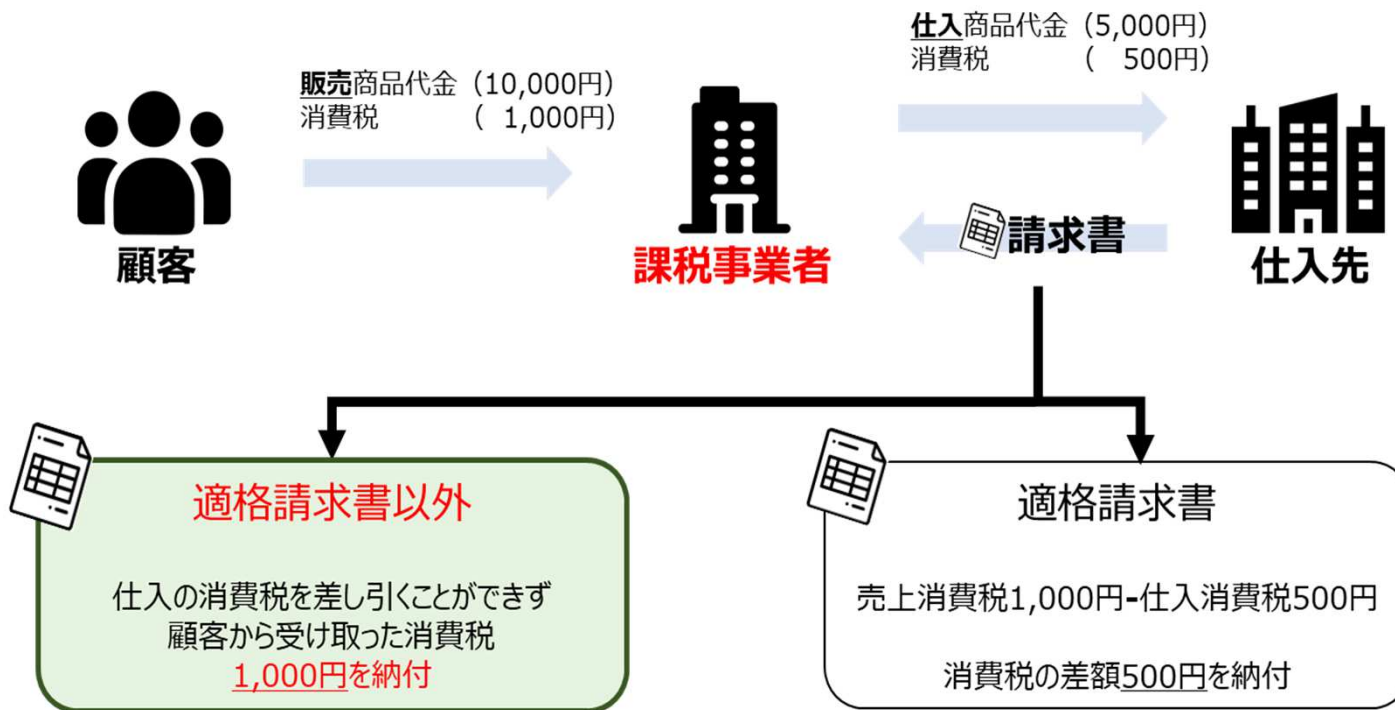
- データの訂正削除を行った場合にその記録が残る、または訂正削除できないシステムか？

※利用するクラウドサービスが7年（場合により10年）その履歴や請求書を保管しているかも重要



※インフォマート社のBtoBプラットフォーム請求書は既に電子帳簿保存法対応済のため全く問題なし※

# インボイス制度とは？



請求書を受取る側

- ①納税額の増加  
もし適格請求書以外の請求書を受領した場合  
**仕入控除外**になる
- ②経理業務の煩雑化  
・請求書の**明細ごとの仕訳入力**  
+ **税率ごとの入力業務**が必須  
・適格請求書を正しく受領できているかのチェック

請求書を発行する側

**適格請求書の発行ができない場合、取引先の納税額が増加...**

それに伴い...

- ①取引停止のおそれ  
取引停止を促される可能性あり
- ②値引の強要  
税増加分を値引で相殺される可能性あり

適格請求書  
(インボイス対応後イメージ)

請求書	
〇〇御中	
◎年□月分	20,000円 (本体)
	消費税 1,800円
□月1日	牛肉 2kg※ 5,400円
□月8日	割りばし4組 5,500円
合計 20,000円 消費税 1,800円	
(10%対象 10,000円 消費税 1,000円)	
( 8%対象 10,000円 消費税 800円)	
登録番号 XXX-XXX	
△△(株)	
「※」は軽減税率対象であることを示します。	

- 軽減税率の対象品目である旨
- 税率ごとに区分して合計した消費税等
- 税率ごとに区分して合計した対価の額
- 適格請求書発行事業者の登録番号

出典：政府広報オンライン



# News!!

## 「BtoBプラットフォーム 請求書」が JIIMAの「電子取引ソフト法的要件認証制度」第1号認証を取得 ～電子帳簿保存法第10条の法的要件を満たすサービスとして認証～



令和2年改正法令基準

BtoBビジネスを革新する信頼のリーディングカンパニーを目指す、株式会社インフォーマット（本社：東京都港区 代表取締役社長：長尾 収、以下「当社」）は、当社が提供する請求書クラウドサービス「BtoBプラットフォーム 請求書」において、公益社団法人日本文書情報マネジメント協会（以下「JIIMA」）が認証する「電子取引ソフト法的要件認証制度」（以下「本認証」）を、本日2021年6月25日（金）付で**第1号認証**を取得したことをお知らせいたします。

### 「電子取引ソフト法的要件認証制度」とは

国税関係書類をコンピュータで作成し電子的にやり取りする場合の当該取引情報の保存を行う市販ソフトウェア及びソフトウェアサービスが、電子帳簿保存法第10条の要件を満たしているかをチェックし、法的要件を満足していると判断したものを認証するものです。

#### 【インフォーマット ニュースリリース】

[https://corp.infomart.co.jp/news/detail.html?itemid=986#\\_ga=2.170464486.719034874.1624806702-1642400316.1605596865](https://corp.infomart.co.jp/news/detail.html?itemid=986#_ga=2.170464486.719034874.1624806702-1642400316.1605596865)

#### 【国税庁 JIIMA認証情報リスト】

<https://www.nta.go.jp/law/joho-zeikaishaku/sonota/jirei/11.htm>



## 提供メーカー情報

<b>商号</b>	株式会社インフォーマート (Infomart Corporation)
<b>代表者</b>	代表取締役社長 長尾 収
<b>事業内容</b>	BtoB (企業間電子商取引) プラットフォームの運営
<b>本社所在地</b>	東京都港区海岸1-2-3 汐留芝離宮ビルディング13階
<b>営業所</b>	・西日本営業所 (大阪府大阪市西中島) ・カスタマーセンター (福岡県福岡市博多区博多駅前)
<b>設立</b>	1998年 (平成10年) 2月13日
<b>資本金</b>	32億1,251万円 (2020年12月末現在)
<b>社員数</b>	592名 (正社員498 / 派遣94) (2020年12月末現在)
<b>上場市場</b>	東京証券取引所市場第一部 (証券コード2492)

さいごに

# B to B プラットフォーム

BtoBプラットフォームで取引関係のある企業と企業を、社内を、ビジネスパーソンを、つないで結び、会社経営、ビジネススタイルを大きく変えるシステムを提供いたします。

B to B  
プラットフォーム 請求書

B to B  
プラットフォーム 契約書

電子契約書の紹介動画はこちらから  
再生ボタン ▶

“ 帳票の電子化はお任せください ”